

「財団設立50周年記念シンポジウム」



2015年 5月30日(土)

明治安田生命マイプラザホール

テーマ

「発達障害をかかえる人たちとの共生社会実現に向けて」

【講演】



川崎医療福祉大学 客員教授の佐々木正美先生から、財団50年の活動とご本人の研究についてお話しいただきました。

【講演】



記念講演として、信州大学医学部附属病院 子どものこころ診療部部長の本田秀夫先生から、最新の研究報告をしていただきました。

【パネルディスカッション】



共生社会実現にむけた今後の課題等について
ディスカッションしていただき、参加者との
活発な質疑応答も行われました。

(右から)

山崎 晃資 日本自閉症協会 会長
加藤 進昌 昭和大学発達障害医療研究所 所長
日詰 正文 厚生労働省 専門官

【当日配付したパンフレット】



プログラム

時 間	テ ー マ	講 師
13:00 ～ 13:15	挨 拶	当財団理事長 佐藤 英夫
13:15 ～ 14:00	講 演 「発達障害がある子どもたち支援の啓発」	川崎医療福祉大学客員教授 佐々木 正美 先生
14:10 ～ 15:30	講 演 「発達障害のコミュニティーケア」	信州大学医学部附属病院 子どものこころ診療部部長 本田 秀夫 先生
15:40 ～ 17:00	パネルディスカッション 「発達障害をかかえる人たちの 共生社会実現に向けて」	日本自閉症協会会長 山崎 晃資 先生 昭和大学発達障害医療研究所・所長 加藤 進昌 先生 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 発達障害対策専門官 日詰 正文 先生

講師プロフィール

佐々木 正美 川崎医療福祉大学 客員教授	新潟大学医学部卒業、東京大学で精神医学を学び、ブリティッシュ・コロンビア大学(カナダ)児童精神科に留学、国立秩父学園、東京大学医学部精神科講師、東京女子医科大学小児科講師、神奈川県児童医療福祉財団小児療育相談センター所長を経て現在に至る
山崎 晃資 一般社団法人 日本自閉症協会 会長 医療法人弘徳会愛光病院 顧問 臨床児童青年精神医学研究所 所長	北海道大学医学部卒業、市立札幌病院精神神経科医長、東海大学医学部教授、目白大学大学院生涯福祉研究科教授、目白大学人間学部こども学科教授を経て現在に至る
加藤 進昌 昭和大学発達障害医療研究所 所長 公益財団法人神経研究所附属晴和病院 理事長	東京大学医学部卒業、カナダマニトバ大学医学部生理学教室 MRC Fellow、国立精神・神経センター神経研究所研究室長、東京大学大学院医学系研究科精神医学分野教授、昭和大学附属烏山病院院長を経て現在に至る
日詰 正文 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 発達障害対策専門官	長野県精神保健福祉センター、厚生労働省社会・援護局 精神・障害保健課、長野県健康福祉部健康長寿課を経て現在に至る
本田 秀夫 信州大学医学部附属病院 子どものこころ診療部 部長	東京大学卒業、東京大学医学部附属病院、国立精神・神経センター武蔵病院、横浜市総合リハビリテーションセンター部長、山梨県立こころの発達総合支援センター所長を経て現在に至る